

2025 年度 神奈川歯科大学附属病院病診連携オープンセミナー

最新のホワイトニング事情とコンポジットレジンマトリックスシステム



歯科保存学講座 保存修復学分野教授
附属病院 保存科 保存・修復診療部門長
向井 義晴

コロナ禍とマスク生活の終焉に向けて、黄ばんだ歯を白くしたいという希望は増えつつあります。大学病院や歯科医院で行うホワイトニングは、エステサロンなどで行うホワイトニングとは異なり、過酸化水素を主成分とする薬剤によって歯を白くする治療法で正式には“医療ホワイトニング”と呼ばれるものです。

本講演では医療ホワイトニングの要点を解説しながらホワイトニング治療は歯に深刻なダメージを与えないという研究や抗菌効果に焦点をあてた研究内容もお話をさせていただきます。またコンポジットレジン修復のマトリックス情報や口腔内細菌のシンバイオシスを目指した歯磨剤に関する話題も触れさせていただく予定です。

【略歴】

- 1988年 神奈川歯科大学卒業、神奈川歯科大学大学院入学（保存修復学専攻）
- 1992年 神奈川歯科大学大学院修了（歯学博士）、神奈川歯科大学保存修復学講座助手
- 1999年 日本歯科保存学会専門医
- 1999～2000年 Academic Center for Dentistry Amsterdam (ACTA) 客員研究員
- 2004年 神奈川歯科大学歯科保存学講座 講師
- 2008年 神奈川歯科大学口腔治療学講座保存修復学分野 准教授
- 2009年 日本歯科保存学会指導医
- 2016年4月1日～現在 神奈川歯科大学歯科保存学講座保存修復学分野 教授

* 主な所属学会等

日本歯科専門医機構認定 歯科保存専門医・指導医

日本歯科審美学会 認定医

日本接着歯学会 接着歯科治療専門医・指導医